

関東・東北豪雨による応急復旧橋架設について

9月11日に台風18号から変わった低気圧の影響で、関東、東北地方では、豪雨による河川の氾濫、堤防の決壊、橋の落橋等、多くの被害が発生しました。この度被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ヒロセ株式会社（以下、ヒロセ）では、豪雨発生後に要請を受けて策定した仮橋計画を基に各社と協議を重ね、落橋した宮城県栗原市の熊川橋で、迂回路用応急復旧橋の施工を9月24日から開始しました。30日に無事に架設完成したところ、施主の宮城県北部土木事務所栗原地域事務所様からも、緊急時に短期間で施工が出来たことに対し、謝意をいただきました。

ヒロセにとって、災害時の緊急仮橋施工は不自由な生活を強いられている多くの方々が、一刻も早く元の暮らしへ戻るための一助として、地域社会に貢献出来る事業だと考えます。今後とも、安全で安心、そして短期施工で寄与して参ります。

【概要説明】

場 所：宮城県栗原市栗駒稲屋敷 熊川にかかる熊川橋の仮設応急橋

発 注：宮城県北部土木事務所栗原地域事務所

施 工：宮城建設株式会社

工事名：熊川橋応急橋梁災害復旧工事

規 模：プレガダー橋（I型）幅員：8.0m 桁長：16.0m 締結式PLD床板



この件に関するお問合せ先はこちら 

重仮設業本部橋梁部 新田 正博

TEL 03-5634-4538

社長室

水谷真由美

TEL 03-5634-4505